

2016年（平成28）年10月11日

カーテクノロジー革新センター

「自動車用材料の高機能化研究会第1回研究会」

【日時】平成28年9月30日（金） 13:30～16:00

【会場】三菱レイヨン㈱大竹研究所 会議室

【受講者数】14社 21名

9月30日（金）に、「自動車用材料の高機能化研究会第1回研究会」を開催しました。本研究会は今回が初の開催となるため、開始に先立ち藤井会長（西部工業技術センター）より研究会の狙い、方針、今後の予定等についてご紹介いただきました。講演会では、日本製紙㈱ケミカル事業本部 開発研究所の佐藤様よりセルロースナノファイバーの開発状況についてご説明していただきました。非常に分かり易い説明であったため、活発な質疑応答が交わされ予定時間をオーバーするほどでした。その後、三菱レイヨン㈱の炭素繊維開発センターおよび樹脂開発センターの代表者の方より最新技術や製品の紹介をしていただきました。高い技術力を背景に、同社の製品が多く自動車用材料に採用されているのが理解できました。また今回は三菱レイヨン㈱様のご厚意により大竹事業所の工場見学をさせていただきました。日頃見られない珍しい設備を数多く見学でき、貴重な体験となりました。



藤井会長



日本製紙：佐藤様



炭素繊維開発センター様



樹脂開発センター様

【アンケート結果】

① 今回の講演は参考になったか

どの講演も、アンケート者全員が「まあまあ参考になった」「大変参考になった」と回答されており、参加者にとって非常に有益な講演だったと思われます。「今後もCNF以外にも含め、新材料を紹介頂きたいと思う」、「プラスチックの応用化の最新情報等（アクリペット、アクリライトは非常に興味深く聴かせていただいた。）があればお願いしたい。～特に自動車部品への展開等」、というような声が聞かれました。

② 今後取り組みたいテーマ

「自動車全体の軽量化、樹脂化」、「自動車用シート部品」、「環境対策に注視したテーマ等」、「セルロースナノファイバーは引き続き、情報を集めたい。」など、基礎から応用に至るまで、取り組みたいテーマを数多く出していただきました。

【次回の研究会】（予定）

日時：平成28年12月中旬 会場：広島県情報プラザ

（詳細は後日ひろしま産振構のウェブサイトに掲載します）